

個人投資家向け 会社説明会

2025年9月10日

株式会社南都銀行
頭取 石田 諭



当行グループの 目指すゴール

- ✓ 2025年度の当期純利益は**過去最高の150億円**を計画し、中計最終年度(2027年度)は**当期純利益180億円以上、ROE5.5%以上**を目指す
- ✓ 今年度開始した中期経営計画において、地域を支え続けられる「**健全な経営**」と「**人財の創出**」を軸に**地域の活力を創造**する

持続的成長を実現する 経営資本とアクションプラン

- ✓ 奈良県における**安定した営業基盤**と奈良県と人縁・地縁の深い大阪府のマーケットにおける**高いポテンシャル**を有する
- ✓ 地域の活力創造と当行グループの持続的成長へ向けて経営資本を最大限活用し、アクションプランを遂行する

株主還元の強化

- ✓ **配当性向40%、機動的な自己株式取得**を行う株主還元方針へ変更
- ✓ 2025年度の1株当たり配当金は**20円増配の190円と過去最高**を計画

当行グループの
目指すゴール

持続的成長を実現する
経営資本とアクションプラン

株主還元の強化

I

中期経営計画の概要

II

経営資本・アクションプラン

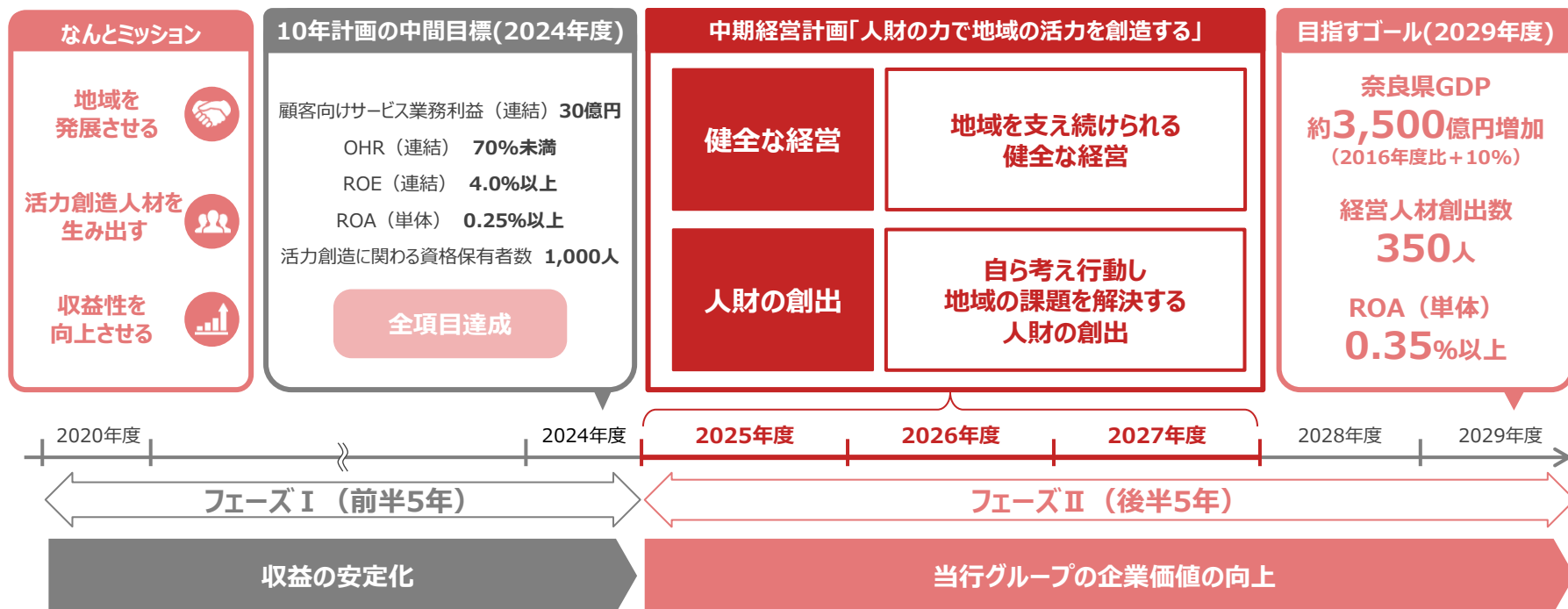
III

株主還元・株主優待

中期経営計画の全体像

- ◆ 中期経営計画はフェーズⅠでの収益の安定化を礎に「当行グループの企業価値を向上させる3年間」と位置付け、健全な経営と人財の創出を軸に地域の活力を創造する

経営計画「なんとミッションと10年後に目指すゴール」



KPI

◆ 「健全な経営」と「人財の創出」に対してROEをはじめとする定量目標を設定し、達成を目指す

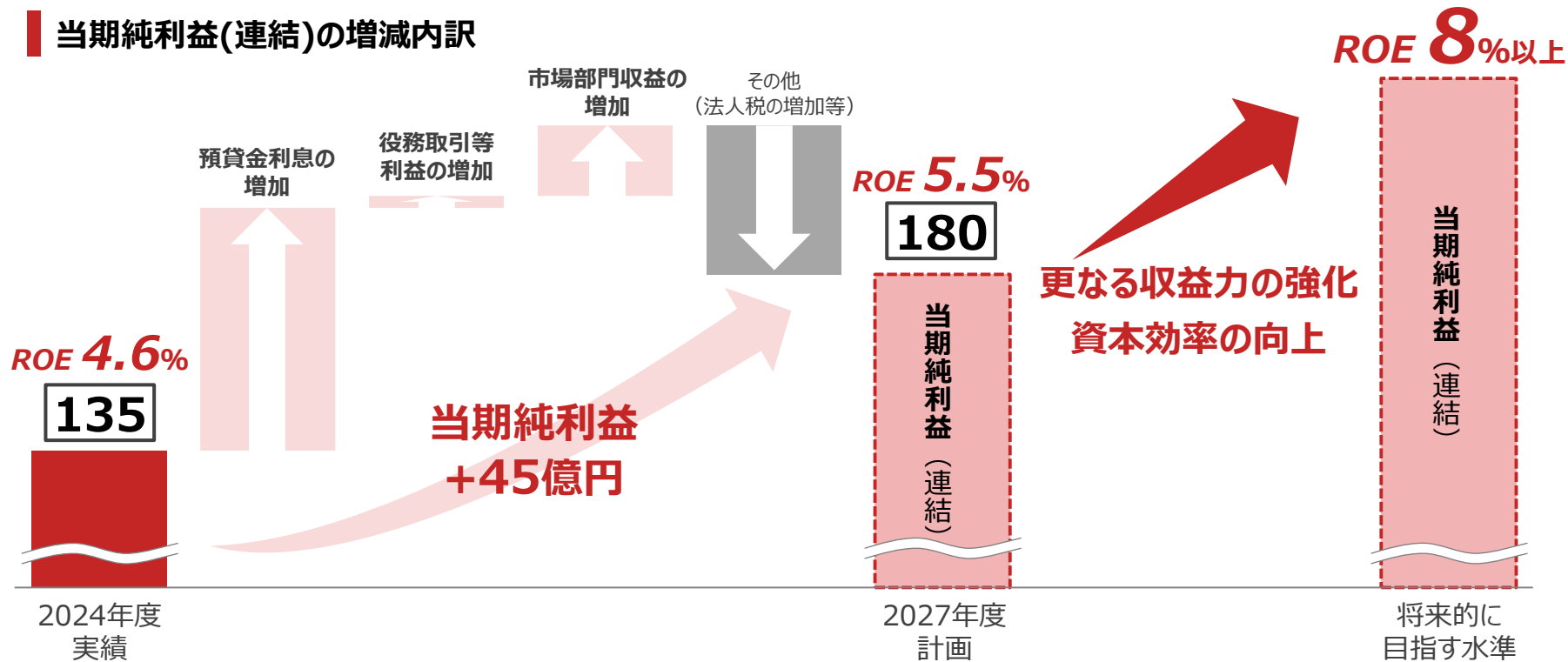
計数目標

		2024年度（実績）	2027年度目標
健全な経営	ROE（連結）	4.6%	5.5%以上 → 将来的に目指す水準 8.0%以上
	自己資本比率（連結）	11.3%	ターゲットレンジ 11～12%
	当期純利益（連結）	135億円	180億円以上
	OHR（連結）	67.1%	65%未満
人財の創出	エンゲージメントスコア	70点	72点以上
	女性管理職比率	16.6%	20%以上

計数計画

- ◆ 政策金利0.5%据え置き的前提下、2027年度の当期純利益は180億円、ROEは5.5%を計画する
- ◆ 更なる収益力の強化と資本効率の向上により、将来的にはROE8%以上を目指す

当期純利益(連結)の増減内訳



当行グループの
目指すゴール

持続的成長を実現する
経営資本とアクションプラン

株主還元の強化

I

中期経営計画の概要

II

経営資本・アクションプラン

III

株主還元・株主優待

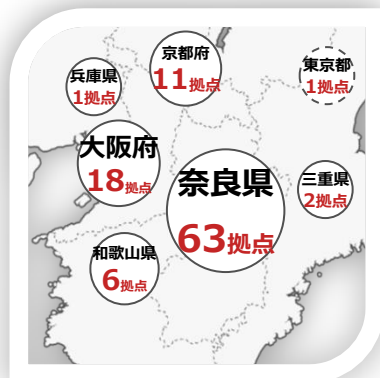
南都銀行グループについて

NANTO

(2025年3月31日時点)

設立	1934年6月1日
本店所在地	奈良市大宮町四丁目297番地の2
資本金	379億24百万円
従業員数	連結：2,338人 単体：2,139人
拠点数	102拠点

店舗ネットワーク



南都銀行本店



主なグループ会社

南都マネジメントサービス(株)	子会社管理業
南都信用保証(株)	信用保証業
南都リース(株)	リース業
南都コンピュータサービス(株)	ソフトウェア開発業
南都ディーシーカード(株)	クレジットカード業
南都カードサービス(株)	クレジットカード業
南都コンサルティング(株)	コンサルティング業
なんとチャレンジド(株)	銀行の事務代行業
南都まほろば証券(株)	金融商品取引業
南都キャピタルパートナーズ(株)	投資業
奈良みらいデザイン(株)	地域活性化事業

 …連結子会社 …持分法適用関連会社

沿革

NANTO

1934

南都銀行設立

六十八銀行、吉野銀行、
八木銀行、御所銀行が合併

南都銀行 旧本店



2019

南都まほろば証券・ 南都コンサルティング 営業開始

コンサルティング営業の強化へ向けて
グループ会社の機能を拡充

NANTO 南都銀行グループ

南都まほろば証券

南都コンサルティング株式会社

2021

奈良みらいデザイン(株)設立

古都奈良で代々受け継がれてきた奈良の
素材や産物を取り扱うECサイトを運営



2025

本店移転

新中期経営計画開始

「人財の力で地域の活力を創造する」



2020

経営計画開始

「なんとミッションと10年後に目指すゴール」

南都キャピタルパートナーズ(株)設立



南都キャピタルパートナーズ

2018 なんとチャレンジド(株)設立

NCC なんとチャレンジド株式会社

2024 創立90周年



2017 信託業務の取扱開始

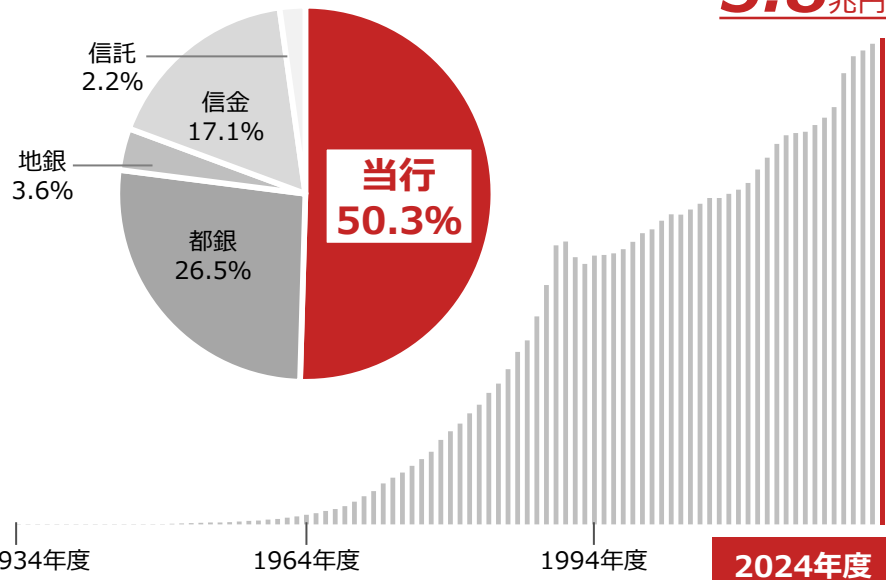


預金・貸出金の残高および県内シェア

◆ 地域のお客さまに支えられ、預金・貸出金残高ともに設立以来着実に増加しており、県内で高いシェアを誇る

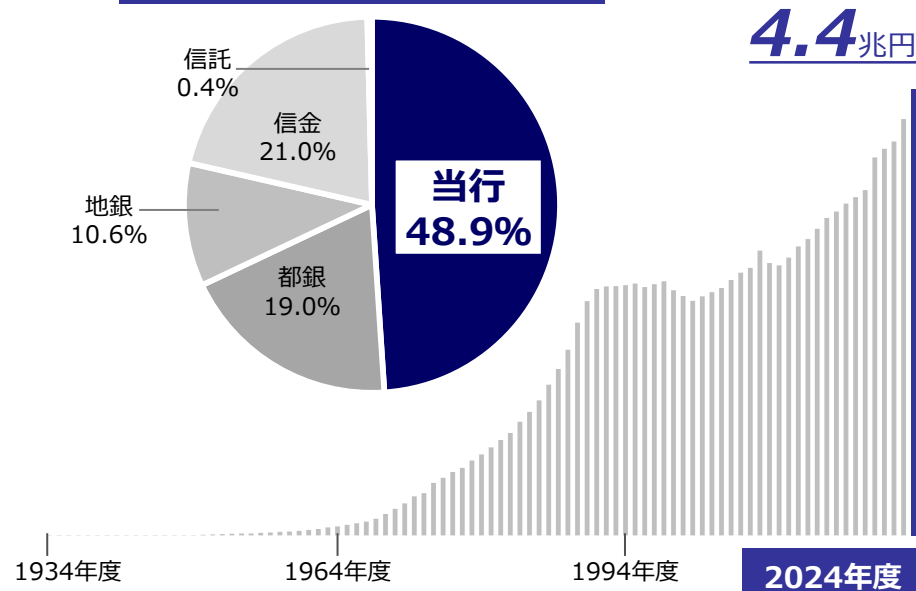
預金残高の推移

奈良県内預金シェア (2024年度)



貸出金残高の推移

奈良県内貸出金シェア (2024年度)



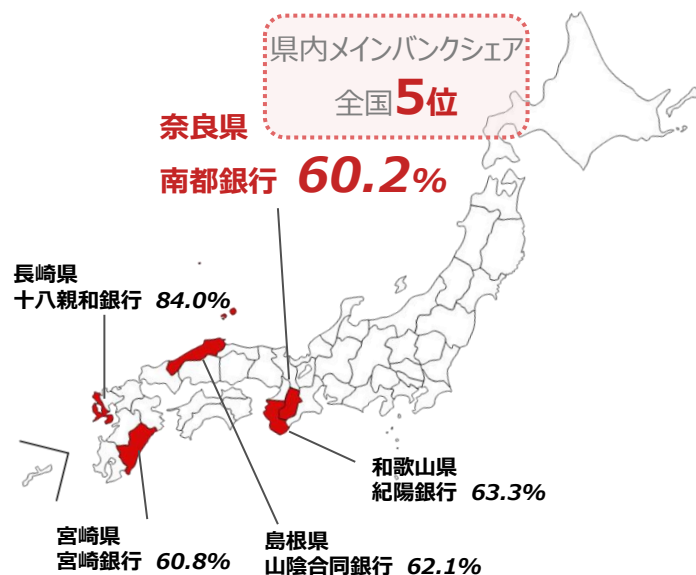
メインバンク社数・シェア

- ◆ 奈良県内の60%を超える事業者さまに当行をメインバンクとして利用いただいております、奈良県に本店を置く唯一の地方銀行として地元地域に深く根差している

メインバンク社数

順位	銀行名	メインバンク社数 (社)	県内シェア (%)
1	南都銀行	8,071	60.2
2	大和信金	932	6.9
3	奈良中央信金	912	6.8
4	りそな銀行	622	4.6
5	三菱UFJ銀行	534	3.9
6	奈良信金	398	2.9

県内メインバンクシェアの状況



奈良県の地域性

- ◆ 奈良県は観光資源・家計資産など高いポテンシャルを有するが、経済・産業への活用が課題となっている
- ◆ 当行の使命は、「地域の活力を創造する担い手として進化し続けること」である

奈良県の世界遺産



古都奈良の
文化財

法隆寺地域の
仏教建造物



紀伊山地の
霊場と参詣道



観光資源

- ✓ 世界遺産 3件 全国 1位
- ✓ 国宝／重要文化財 1,337件 全国 3位
- ✓ 史跡名勝天然記念物 150件 全国 1位



家計資産

- ✓ 1世帯あたり金融資産 15,645千円 全国 2位
- ✓ 持ち家世帯の比率 73.2% 全国 8位



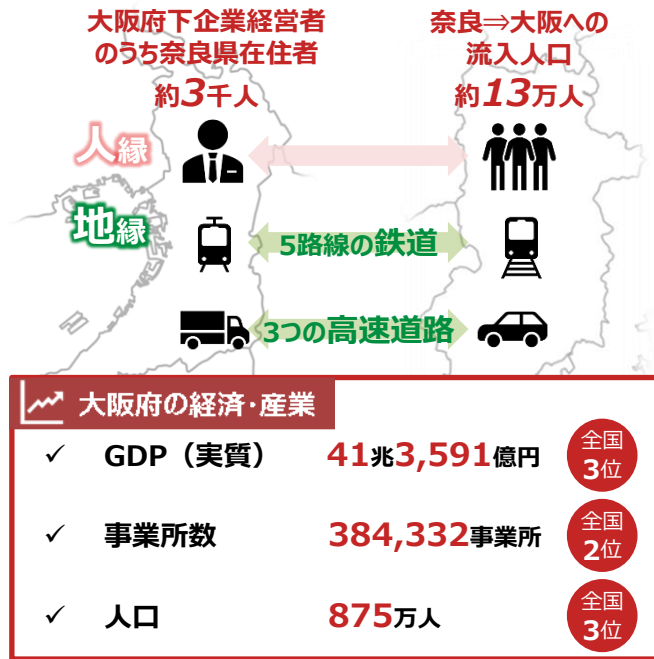
経済・産業

- ✓ GDP（実質） 3兆8,347億円 全国 37位
- ✓ 事業所数 45,583事業所 全国 37位
- ✓ 人口 128万人 全国 27位
- ✓ 従業者数 491,084人 全国 37位
- ✓ 農業産出額 390億円 全国 45位
- ✓ 県内就業率 72.7% 全国 45位

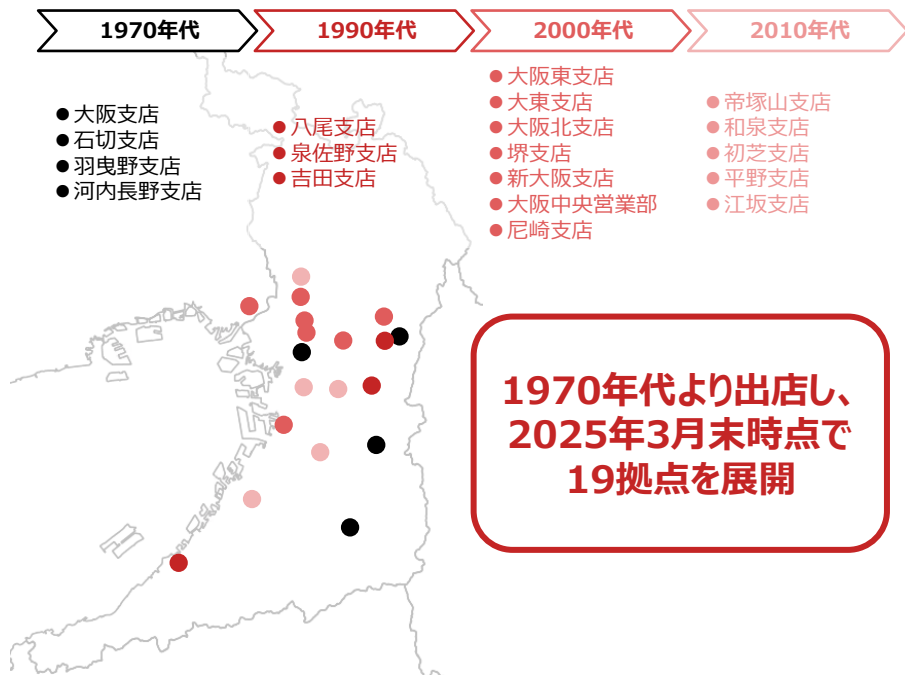
大阪府とのつながり

- ◆ 全国有数のマーケット規模を誇る大阪府において、奈良県との人縁・地縁を活かし、1970年代以降、戦力を継続的に投下し、営業基盤を構築している

奈良県と大阪府のつながり



大阪府※における当行店舗ネットワーク



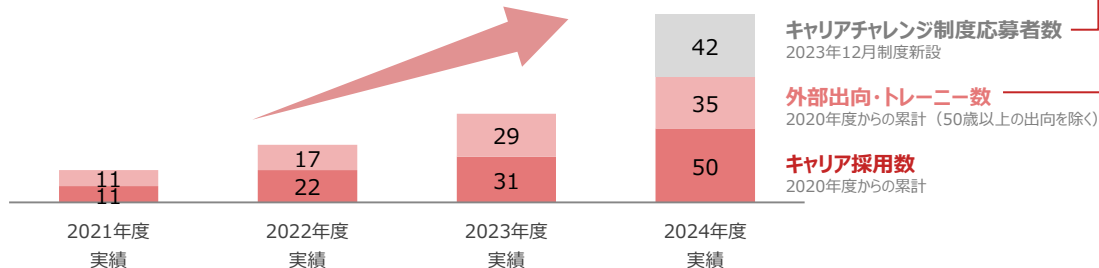
当行グループの人的資本

- ◆ 当行グループの最も重要な経営資本である人財の価値を最大化させ、「自ら考え行動し、地域の課題を解決できる人財」を創出する

当行グループの人的資本

外部出向・トレーニー数など

(人)



キャリアチャレンジ制度

- ✓ 挑戦する行員気質の醸成へ向けて、キャリアチャレンジ制度により、希望する職務への配置転換を実施



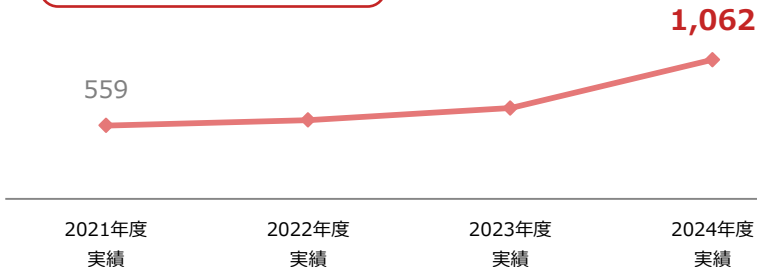
取引先への外部出向事例

- ✓ 総務部長として取引先へ出向 (2022年4月～2025年3月)
- ✓ 取引先で経営計画や人事制度を策定
- ✓ 現在は当行経営企画部でマネージャーとして勤務



活力創造に関わる資格保有者

(人)

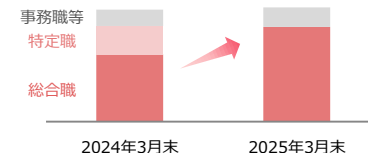


活力創造に関わる資格

- ◆ 中小企業診断士
- ◆ FP1級
- ◆ 応用情報技術者
- ◆ 宅地建物取引士
- ◆ 簿記2級 等

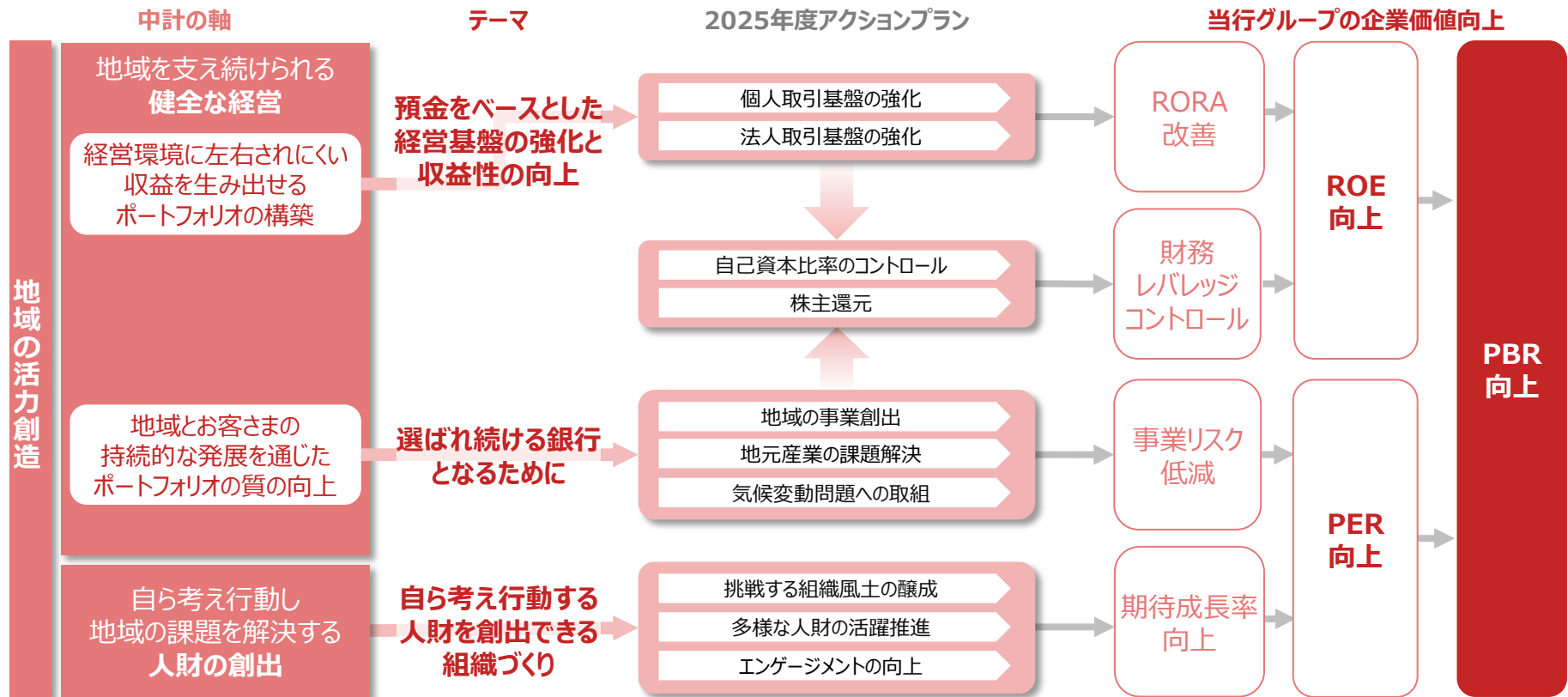
人事制度の改定

- ✓ 多様な人財の活躍に向け、2024年度に人事制度の改定(総合職と特定職の統合)により、意識改革および体制整備を実施



2025年度アクションプラン

- ◆ 今年度は特に「預金調達」と「人財育成」をテーマにアクションプランに取り組み、当行グループの企業価値向上へつなげる



個人取引基盤の強化

◆ 休日営業拠点の設置やアプリの機能強化を通じ、対面・非対面の両面から個人預金の増強を図る

対面の価値の向上

休日営業拠点の設置

イオンモール大和郡山出張所
2025年4月オープン

イオンモール橿原出張所
2024年12月オープン



信託業務の取り扱い

- ✓ 2017年4月より、信託業務の取り扱いを開始
- ✓ 関西地銀初の認可取得

当行への資産集約

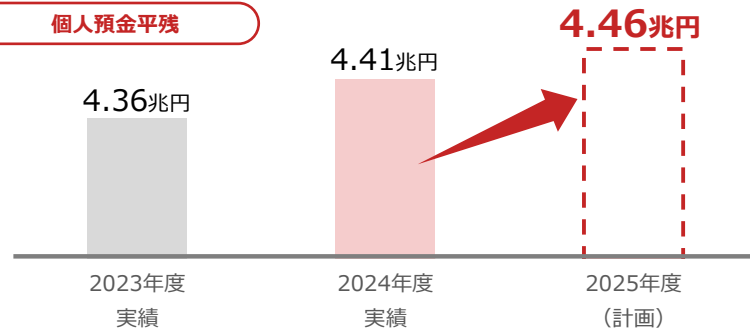


非対面チャネルの充実

南都銀行アプリの機能強化



個人預金平残



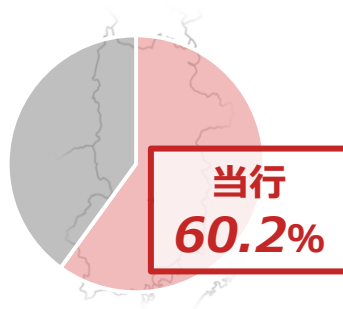
法人取引基盤の強化

- ◆ 地域の活力創造に向けて、奈良圏の企業の価値を向上させるために、当行グループの総合力でお客さま固有の課題を解決する

強固な顧客基盤を活かしたお客さまの企業価値向上

強固な顧客基盤 (信頼・情報)

奈良県内メインバンクシェア



お客さま固有の課題の深い把握

＜注力する課題＞

事業承継

人材不足

生産性の向上

差別化された付加価値の提供

当行グループの総合力

提供するソリューション

事業承継・M&A

エクイティ

人材紹介

リース

IT化・効率化支援

資産運用

南都銀行グループ

ナント・なら・ずっと!
NANTO 南都銀行

南都コンサルティング株式会社

ナント・なら・ずっと!
南都キャピタルパートナーズ

ナント・なら・ずっと!
南都リース株式会社

ナント・なら・ずっと!
南都コンピュータサービス株式会社

南都ディーシーカード株式会社

南都カードサービス株式会社

南都まほろば証券



お客さまの企業価値向上



法人取引基盤の強化

◆ 大阪府下の地区ごとの特性に応じた適正なリソース配置、預金が集まる仕組みづくりを通じ、取引の拡充を図る

大阪での取引拡充

大阪市内中心部

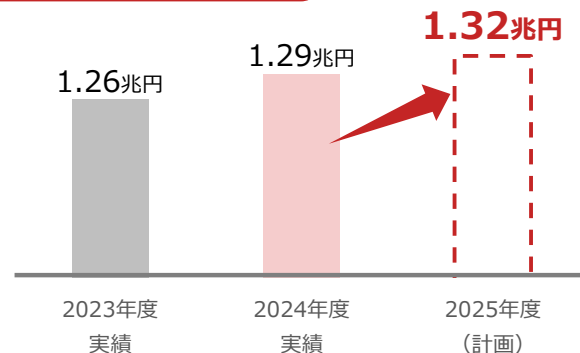
- ✓ 多様な企業が集積する法人マーケット
融資シェアや取引関係に応じた預金取引の増強

大阪東部・南部

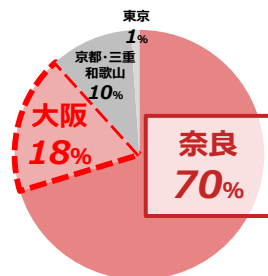
- ✓ 地域の連続性があり、奈良県との人縁・地縁が深いマーケット
取引ポジションの向上(メイン化・決済機能取込)



法人(リテール)貸出金等平残



法人預金残高割合(府県別)



法人預金は奈良県からの調達が70%を占め、大阪府からの調達は18%に留まる

預金が集まる仕組みづくり

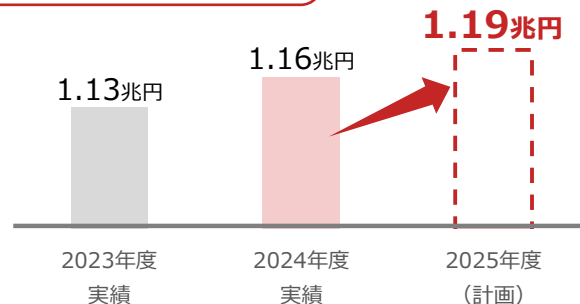


法人IBの機能強化



非対面申込導入

法人預金平残

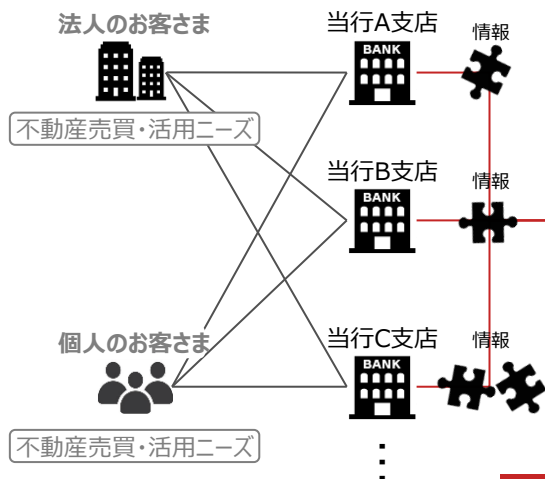


個人・法人取引基盤の強化～不動産市場の活性化～

◆ 散在する不動産ニーズを集約し付加価値の高い情報へ昇華させ、奈良圏の不動産市場の活性化を図る

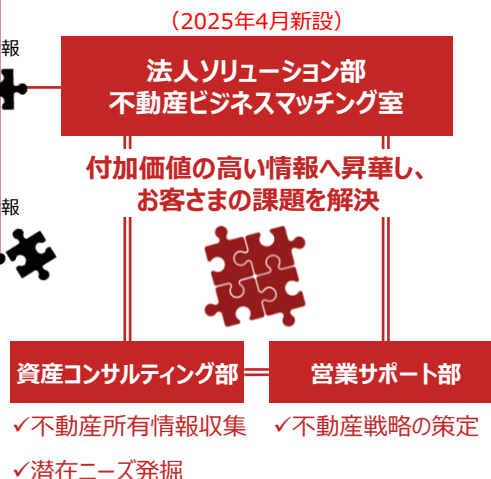
現状

✓ 各支店に不動産ニーズが散在



2025年度の取組

✓ 不動産ニーズを集約し付加価値の高い情報へ昇華させ、金融・非金融情報を含めた潜在ニーズに対応する



法人の課題解決

- ✓ 工場・病院等の移転・拡張・建替
- ✓ 企業誘致

個人の課題解決

- ✓ マイホーム・増改築
- ✓ 不動産活用・相続対策

地域の課題解決

- ✓ 工業団地開発
- ✓ 宿泊・観光振興

奈良圏の不動産市場の活性化





観光資源



家計資産



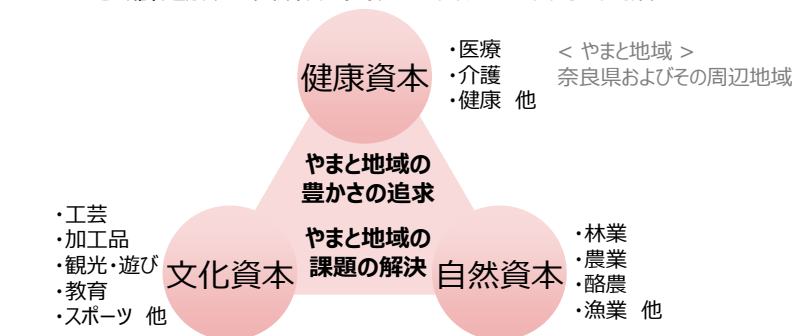
経済・産業

地域の事業創出

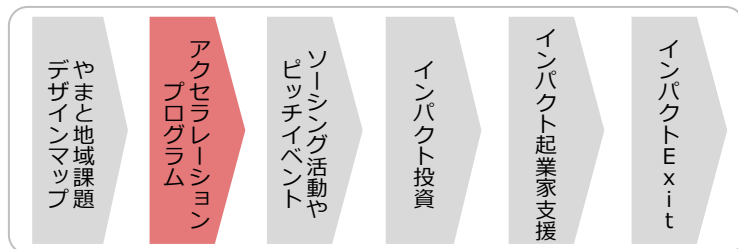
◆ 地域の活力創造に向けて、インパクトファンドを通じた地域課題の解決や、起業家人材育成の環境整備に取り組む

やまと社会インパクトファンド スタートアップ支援

- ✓ やまと地域の課題解決のためのインパクトファンドの組成・運用を通じ、地域課題解決の実践者を多数生み出すことを目的として設立

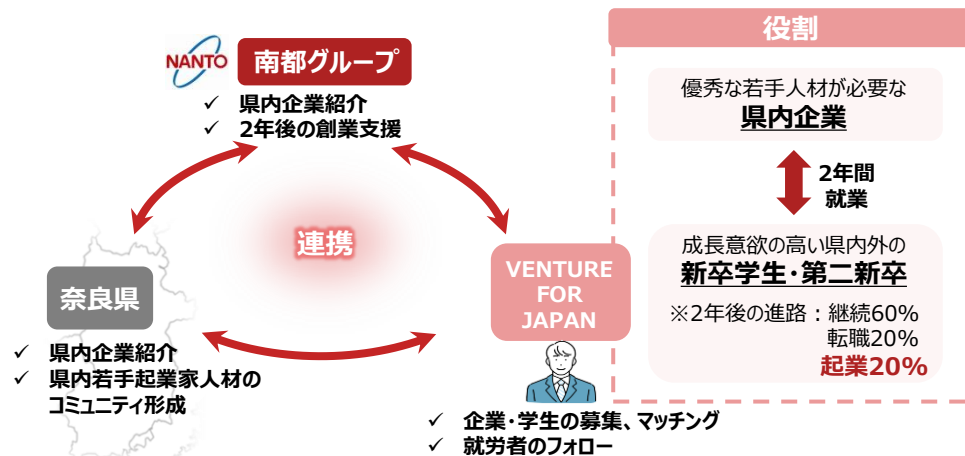


＜インパクトファンドプロセスイメージ＞



起業家人材育成の環境整備

- ✓ 南都銀行、奈良県、一般社団法人VENTURE FOR JAPANの3者で連携協定を締結し、官民連携により奈良県における起業家育成および県内企業の新規事業創出を後押し



＜法人概要＞一般社団法人VENTURE FOR JAPAN

所在地	宮城県仙台市青葉区一番町二丁目6番1号シティハウス一番町中央2F
事業内容	人材紹介事業/教育研修事業/日本企業の成長支援事業
特徴	起業家志望の新卒学生・第二新卒の若者が地方企業の経営者直下の事業責任者として2年間限定で就職する人材紹介サービスを提供

地元産業の課題解決



- ◆ 地域の発展に向けて、観光業の課題である奈良県北部への観光客の偏りに対し、当行グループが主体的に課題解決に取り組み、県中南部を含めた広域での滞在型観光地への転換を図る

観光産業の課題解決に向けた取組

課題

大半の観光客が県北部を周遊し、県外へ流出



課題解決に向けた取組

DMOの設立に向けて～広域連携による流入経路の多様化～

- ✓ 紀伊半島内の地方銀行にて「紀伊半島地域における観光産業の活性化に関する連携協定」を締結
- ✓ 今後、観光関連事業者への支援に向けた推進組織設立等について検討を進める

協定締結行



紀陽銀行・三十三銀行・百五銀行

魅力的なコンテンツ整備

- ✓ 滞在型観光拠点整備・まちづくり

御所市



GOSE SENTO HOTEL

田原本町



NIPPONIA田原本マルト醤油

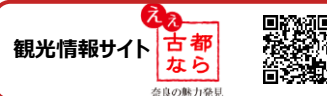
奈良市



VILLA COMMUNICO

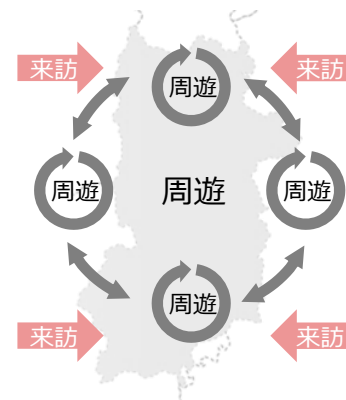
情報の発信・交流人口の増加

- ✓ ECサイト「ならわし」や観光情報サイト「ええ古都なら」を活用した県産品の認知度向上、地域の情報発信



目指す姿

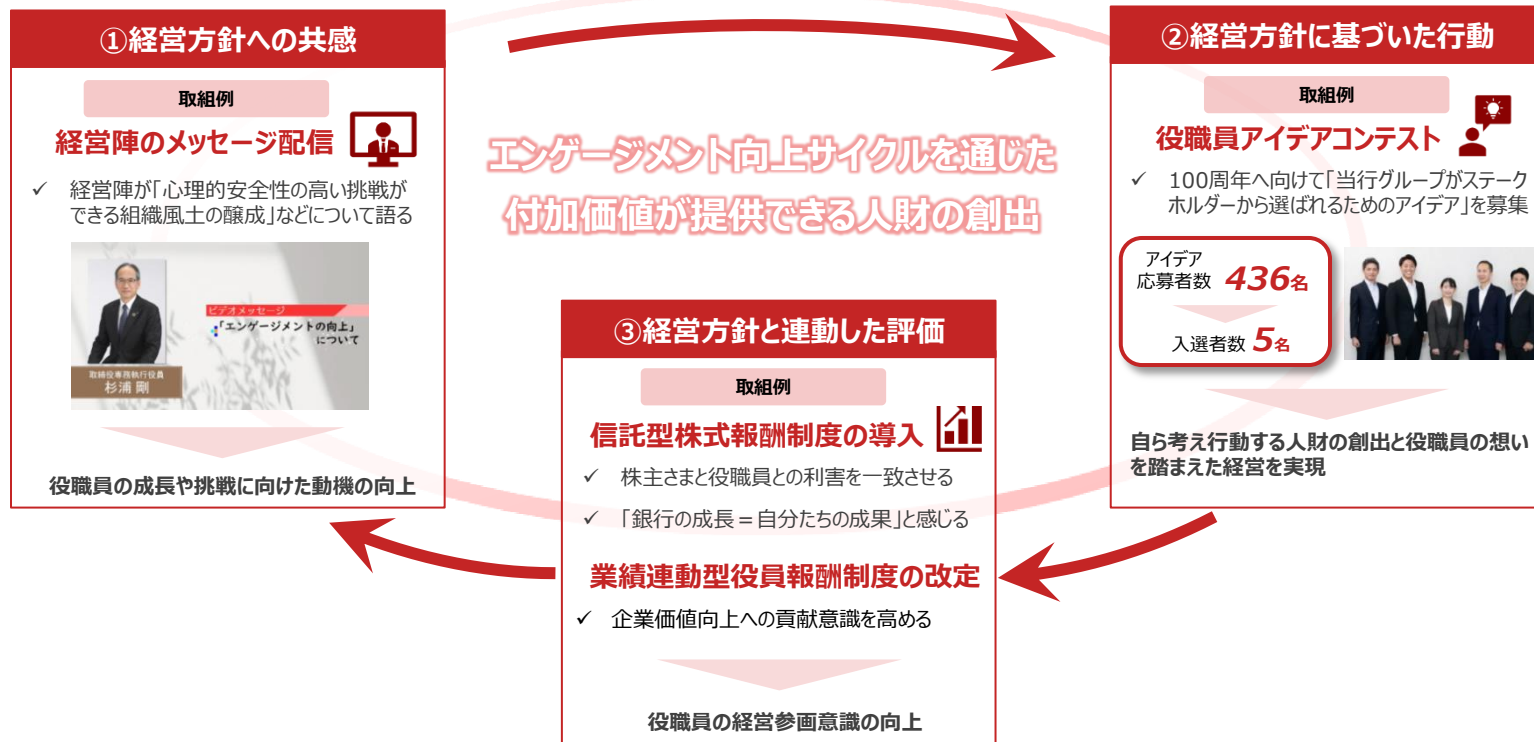
滞在価値の向上を通じた
広域での滞在型観光地への転換



エンゲージメントの向上

- ◆ ①経営方針への共感 ②経営方針に基づいた行動 ③経営方針と連動した評価を確立し、継続することで
役職員のエンゲージメント向上を図り、差別化された付加価値が提供できる人財を創出する

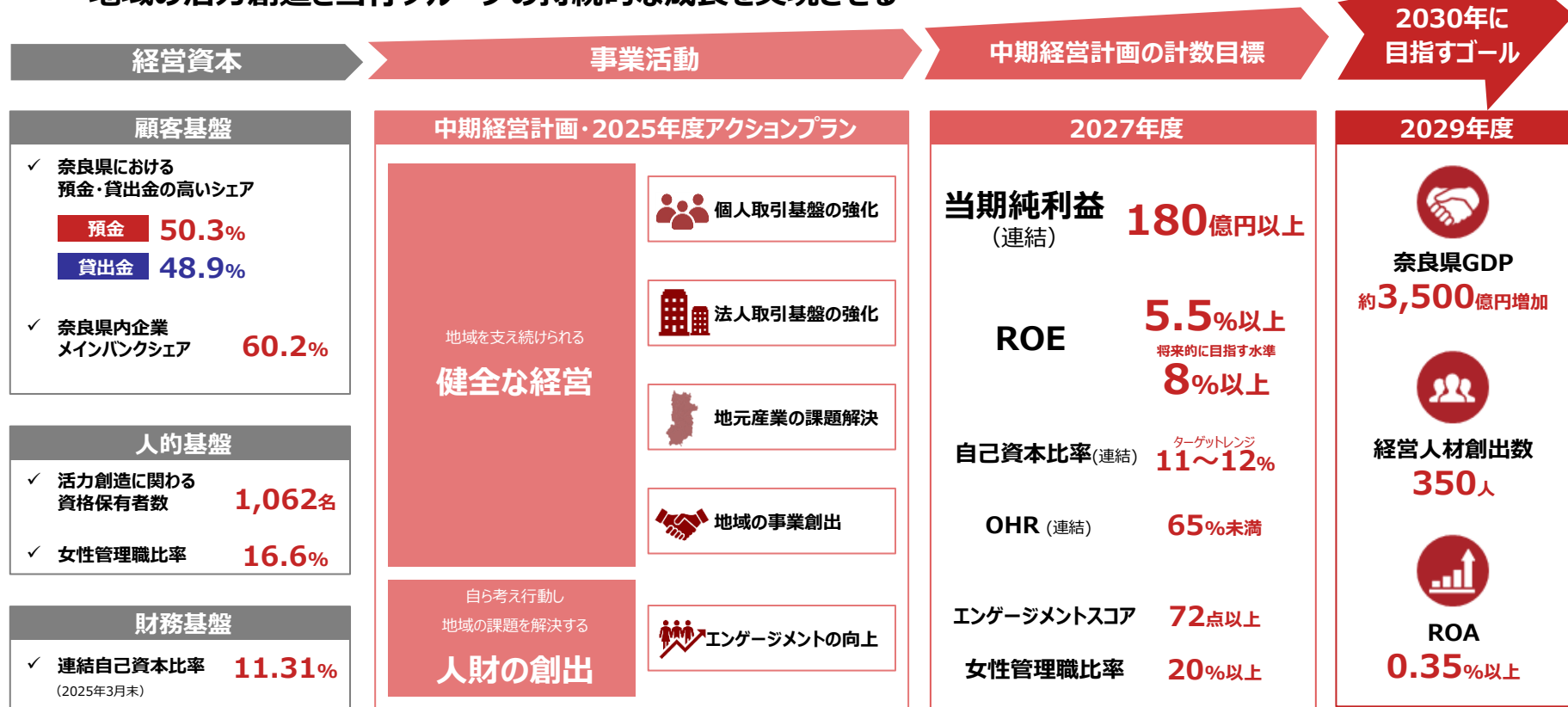
エンゲージメント向上サイクルの確立



地域の活力創造と当行グループの持続的な成長

NANTO

- ◆ 潤沢な経営資本を活用し、「健全な経営」と「人財の創出」を軸としてアクションプランを遂行することで、地域の活力創造と当行グループの持続的な成長を実現させる



当行グループの
目指すゴール

持続的成長を実現する
経営資本とアクションプラン

株主還元の強化

I

中期経営計画の概要

II

経営資本・アクションプラン

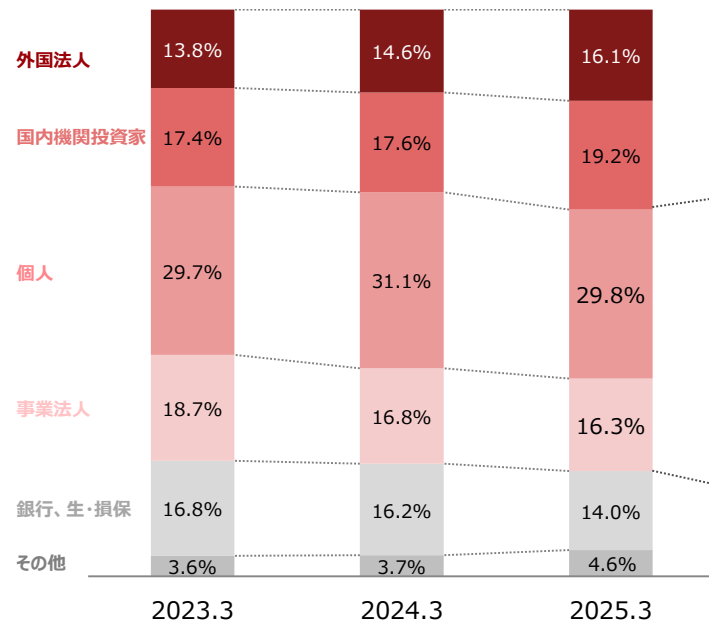
III

株主還元・株主優待

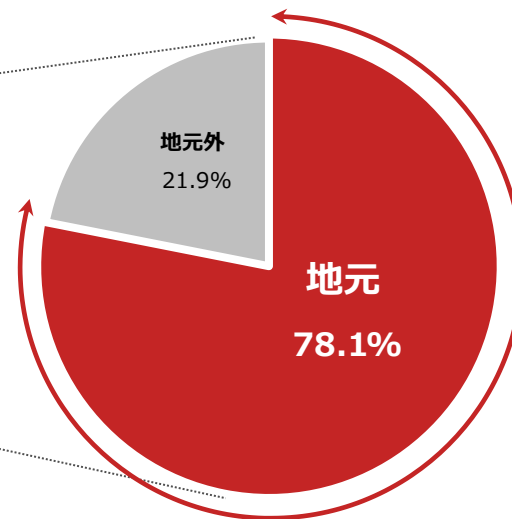
株主構成

◆ 地元の個人・事業法人の株主さまの比率を高め、地元への還元強化を図る

株主構成の推移



個人・事業法人のうち、地元株主さまの比率

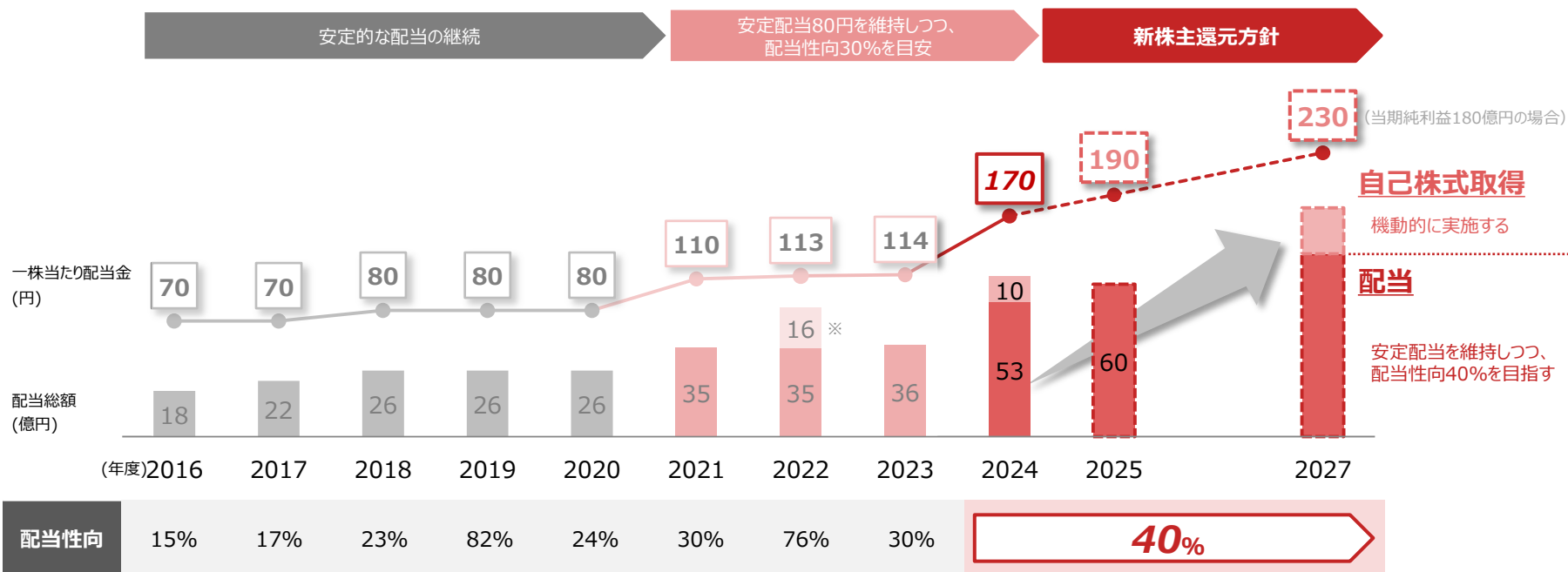


株主還元

◆ 利益成長に加えて、株主還元を強化することで企業価値の最大化を図る

新株主還元方針

- ✓ 安定配当を維持しつつ、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向40%を目指す
- ✓ 自己株式取得については機動的に実施する



配当性向は小数点以下四捨五入

※自己株式取得総額

株主優待

- ◆ 地域経済に貢献し、株主の皆さまに奈良県の魅力を感じていただくため、保有株数や継続保有期間に応じ、歴史と伝統を誇る奈良県産品をお選びいただけるカタログギフトをお届けしています



奈良みらいデザイン(株)
選りすぐりの
銘品をお届け



	5年未満	5年以上	10年以上
300株以上	QUOカード 1,000円分	1,500円分	奈良県産品 2,000円相当
1,000株以上	2,000円相当	2,500円相当	3,000円相当
5,000株以上	3,000円相当	3,500円相当	5,000円相当

株価推移・株式指標

◆ 当行株価は新中計を公表した2025年3月以降、銀行業平均や日経平均を上回る水準で推移している

株価推移（2024年1月を100として表示）



株式指標

上場市場 (証券コード)	東証プライム (8367)
株価	4,930円
PER (株価収益率)	10.35倍
PBR (株価純資産倍率)	0.55倍
EPS (1株あたり当期純利益)	476.31円
BPS (1株あたり純資産)	8,845.47円

※ 株価は2025年9月4日終値

※ PER：株価÷EPS（2026年3月期予想）

※ PBR：株価÷BPS（2025年3月期実績）

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意下さい。

【本件に関するご照会先】

株式会社南都銀行 経営企画部

TEL 0742-27-1552

FAX 0742-20-3614

E-mail ir-souki@nantobank.co.jp

URL <https://www.nantobank.co.jp/>